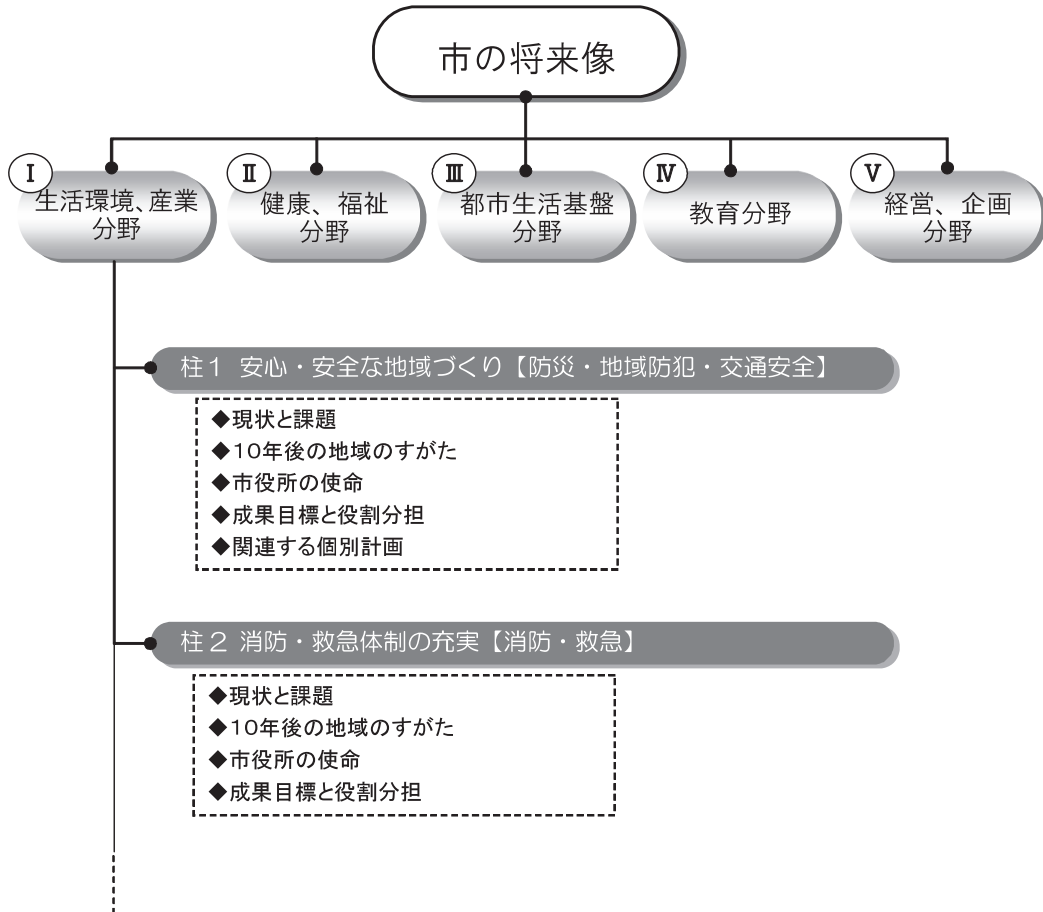


第4章 分野別計画

第1節 分野別計画の構成

分野別計画は、5つの分野により構成し、分野ごとにめざす成果を柱立てし、展望や目標、それらを実現するための市民と市役所の果たす役割を明らかにしています。



◆現状と課題

江南市の現状や課題、社会潮流やニーズの変化などを整理するとともに、今後の地域経営の展開の方向性を明らかにしています。

◆10年後の地域のすがた

江南市戦略計画の目標年度である平成29年度において、江南市の地域がどのようになっているか、市民がどのような生活を送っているか、江南市戦略計画の策定から10年後に実現をめざす、江南市のすがたを描いています。

◆市役所の使命

「10年後の地域のすがた」を実現するために、市役所が果たすべき役割を明らかにしています。

◆成果目標と役割分担

「10年後の地域のすがた」が実現された状態を数値化し、目標として設定しています。また、その目標を達成するための、市民と市役所の役割を明らかにしています。

◆関連する個別計画

江南市戦略計画を支える個別計画を、柱ごとに掲載しています。

【「10年後の地域のすがた」の実現された状態を数値目標で表したもの】

【全体目標】生活産業などが活性化し、地域に雇用の場が確保され、活力あふれる、住みよいまちとなっている

〈展望の実現状態を測る“ものさし”〉

指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値			説明
			H22	H25	H29	
生活産業が活性化し、住みよいまちであると感じる市民の割合	%	47.4 (H19)	48.0	49.0	51.0	市民満足度調査により測定。
			45.8	50.7	***	
市内に雇用の場があり、活力あふれるまちであると感じる市民の割合	%	16.6 (H19)	20.0	24.0	25.0	市民満足度調査により測定。
			15.4	20.3	***	

〈基準となる状態〉

〈目標の実現状況〉

〈目標とする状態〉

〈指標の意味・意図・測定方法など〉

【「10年後の地域のすがた」の実現状態を具体化・細分化し、数値目標で表したもの】

【個別目標①】魅力ある商工業の成長により、活気のある地域社会になっている

指標名	単位	基準値	上段:目標値 下段:実績値			説明
			H22	H25	H29	
魅力ある商店街が形成されており、便利に買い物できると感じる市民の割合	%	21.8 (H18)	23.0	25.0	28.0	市民満足度調査により測定。
			23.8	26.1	***	
商品販売額	億円	1,802 (H16)	1,802	1,802	1,802	小売商業の活況さを測定するもの。
			1,452 (H19)	***	***	
製造品出荷額	億円	1,602 (H17)	1,602	1,602	1,200	平成25年度の実績値が本書発行時に未確定の指標については、その時点で把握できている最新の値を参考値として表示(カッコ内は測定年度)
			1,149 (H23)	***	***	
売上DI値	%	△19.4 (H18)	△16.0	△12.0	△4.0	もの。
			△49.1	△48.2	***	

〈目標を達成するために、市民が担う役割〉

市民の役割
○市内での購買を増やし、地域産業に関するイベントや事業に参加する。【個人・家庭】
○魅力ある事業所づくりに努める。【企業】
○江南駅周辺を始めとする市内の商店街において、市民生活の利便性を高めるための方策を、市役所と知恵を出し合い検討を行う。【企業】

市役所の役割
○関係機関と連携を図り、既存の生活産業への支援を積極的に推進する。
○ベンチャーなどの起業をめざす者に対し、起業相談や情報提供などの支援を行う。
○中小規模の商工業者への金融支援を充実する。
○企業立地を促進する。
○江南駅周辺を始めとする市内の商店街において、市民生活の利便性を高めるための方策を、市民と知恵を出し合い検討を行う。

〈目標を達成するために、市役所が担う役割〉

【関連する項目】

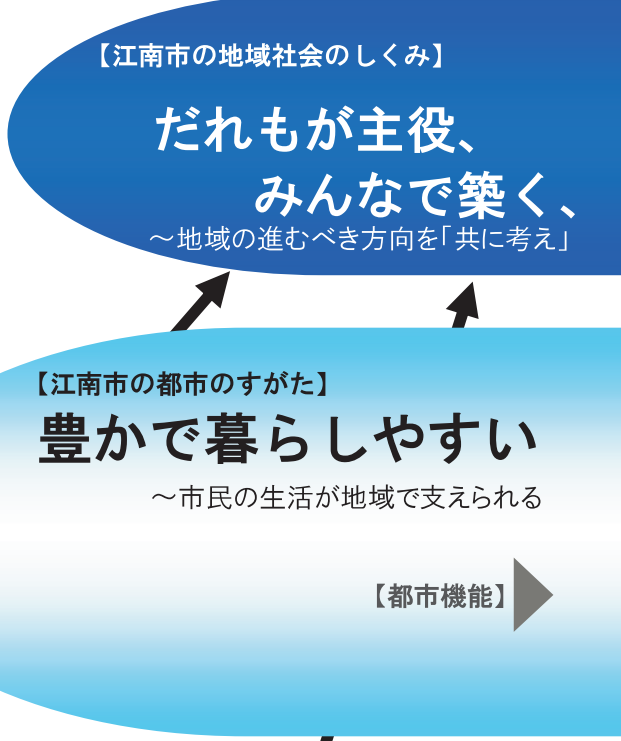
- I 生活環境、産業分野 《柱3 市民生活》 個別目標③市民の足が確保できている(P-35)
- III 都市生活基盤分野 《柱1 市街地整備》 個別目標②魅力的で快適な市街地が整備され、多くの市民で賑わっている(P-76)

【個別目標の展開に関連する、他の分野・柱の個別目標】

第2節 分野別計画の体系

基本構想

将来像



分野

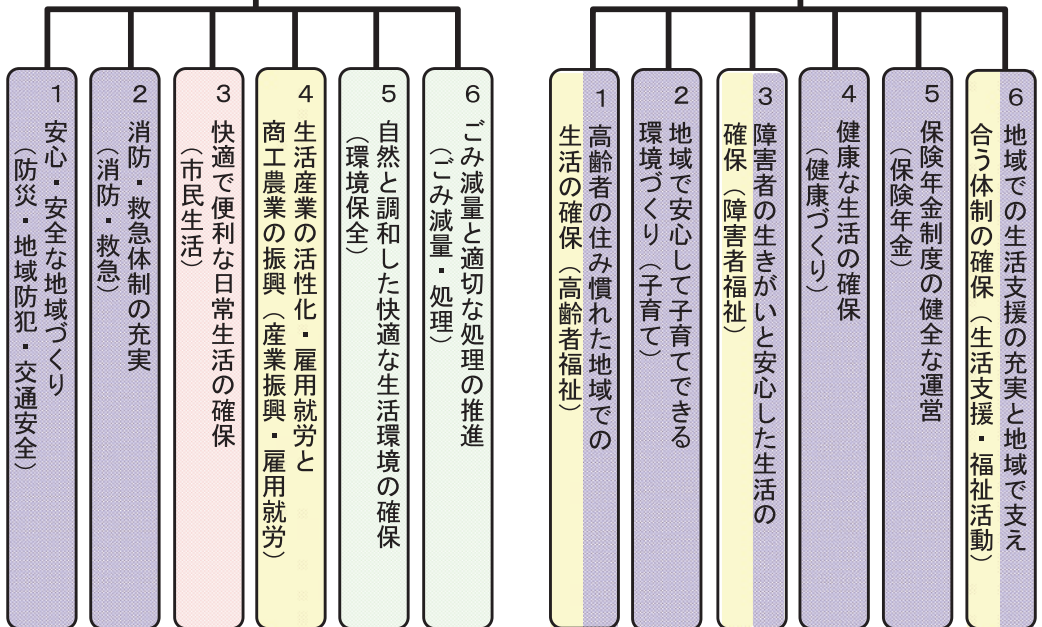


市民がいきいきと働き、地域が活力にあふれ、市民は安心・安全、快適・便利に暮らしている。



地域全体で子育てや介護などを支援し、市民が健康で自立した生活をし、安心していきいきと暮らしている。

柱



基本計画

みんなの郷土

地域づくりを「共に担う」～

生活都市

「生活都市」～

- 安心・安全に暮らせるまち
- 快適・便利に暮らせるまち
- 市民が生きがいを持ち、活力あふれるまち
- 豊かな人材が育つまち
- 環境と調和した豊かな生活の場があるまち

Ⅲ 都市生活基盤

都市生活基盤が整備され、すべての市民が快適で安心・安全な生活をしている。

Ⅳ 教育

次世代の社会を担う豊かな人間性と学力をもった子どもが育っているとともに、市民が生涯にわたり学び、それを地域社会に活かしている。

Ⅴ 経営、企画

市民と市役所との信頼関係のもとに協働型社会が構築されており、限られた経営資源の中で最大の成果を実現し、効率的で公平かつ適正な行財政運営が行われている。

